



2階1病棟回復期リハビリテーション病棟



2階1病棟にある自慢の専用テラスです



看護師・栄養士・
リハビリテーション科職員
によるケースカンファレンスの様子



回復期リハビリテーション病棟は、主に脳血管疾患や整形外科疾患の患者様を対象に、自立と健康の回復・維持・増進を図り、社会復帰や住み慣れた地域への退院を目指しています。365日休まずリハビリテーション（以下、リハビリとする）を提供するため、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士は約50名配置され、集中的にリハビリテーションを行っています。また、患者様のニーズに合わせ、食事・排泄・入浴・洗面などの実際の生活場面に即したリハビリを実施するため、日中だけではなく早朝のモーニングリハビリ、夕食から就寝までのイブニングリハビリや週2回のリハビリスタッフが夜勤に入るナイトリハビリも実施しているのが最大の特徴となっています。

私たちは、患者様やご家族の望まれる退院後の生活の場や生活などに対する目標を共有し、患者様が持っている力を引き出し、その人らしさを尊重した自立を支援するために、日々の体調管理や障害に応じた社会資源の提案、退院先の提案等、多職種と連携を図り、積極的な関わりをしています。

看護・介護・リハビリが三位一体となって、リハビリに励む患者様を支援するとともに、患者様と回復の喜びを分かち合える活気とやりがいのある病棟です。